

2026年5月23日(土)

SUPER FORMULA 第4戦 予選・決勝

鈴鹿サーキット

## 予選結果

#64 : 6位

#65 : 7位

## 決勝結果

#64 : リタイア

#65 : リタイア

## 概要

- ・Q1 を揃って通過し Q2 では、佐藤蓮が 6 番手、イゴール・オオムラ・フラガが 7 番手
- ・6 番手スタートの佐藤はスタートでポジションを上げたものの、序盤にマシントラブルでリタイア
- ・7 番手スタートのフラガも順調にスタートし徐々にポジションを上げたが、SC 後のリスタートのラップでコースアウトしレースを終える

## コメント

総監督：中嶋 悟

「不安定なコンディションで非常に難しいレースとなり、2台ともリタイアという厳しい結果になってしまいました。この結果を真摯に受け止めて気持ちを切り替え、明日のレースでは上位でフィニッシュできるよう、しっかりと準備を進めて臨みたいと思います」

監督：伊沢 拓也

「正直なことを言えば予選ではもっと上を期待してはいましたが、ひとまず2台そろって上位を狙えるグリッドを得られたのは良かったです。レースも、佐藤選手は非常にスタートが良かったですし、僕の立場で言うと作戦を決めるのが悩ましい部分もありましたが、結果としては佐藤選手がマシントラブルでリタイアということになりました。残念でしたが、イゴール選手1台になって、いいタイミングでピットに呼べたと思いますし、ピット作業も早く、ポジションも上げてさあこれからというところで、スピンからクラッシュとなってしまいました。2台とも調子が良かったので、結果を残したかったのですが……。幸いイゴール選手に怪我はなかったのも、あとは僕たちがしっかりとクルマを直すだけです。明日、今日の分を取り返すしかないと考えています」

#64：佐藤 蓮

「ピットに入ろうと思っていた周にシケインでシフトダウンができなくなり、ピットに入れませんでした。何とか翌周には戻ることができて、いろいろ調べて直ったかなと思ったのですが、どんどん悪化してシフトダウンができなくなってしまったので、リタイアという判断になりました。原因としてはシフト系のトラブルだったのですが、マイル管理もしっかりしている中で起きた出来事なので、何とも言えないところがあります。こういう形で勝てる展開、勝てる戦略を採っていたレースを落とすのは非常に悔しい残念です。チームのみんなは本当によくやってくれているし、みんながやれることを精一杯やっている中で、致し方ないトラブルが起きてしまったので、原因を探って同じことが起きないようにしていきたいです」

#65：イゴール・オオムラ・フラガ

「予選に関しては、トップ10には入りましたがまだ完全には対応しきれていないなという印象です。昨日のフリープラクティスでは終盤にアジャストができたのですが、そ

これから予選になってコンディションが変わったときに、Q1 と Q2 の 2 回の走行だけでいいところには持っていけなかったと感じています。何となく方向性は分かってきたけれど、対応しきれていないというのが正直なところ。決勝は、途中まではチャンスを活かして少しずつポジションを上げていたので、リスタートでクラッシュしたのは本当に悔しいです。切り替えて、明日の第 5 戦に向かいたいと思います」

※明日（24 日）は第 5 戦の公式予選が 10 時 25 分から行なわれます。